

給食だより

志木市立
宗岡中学校
令和七年度九月号

楽しくアクティブもあり、青静かにボートもあり、目標に向かって直向きにもあり。

・初チャレンジ、初冒険もあり、どんな夏休みでしたか?

わがてはいそんす。毎日の積み重ねが、習慣となって、より良い生活を送れるようになる。

さあ二学期、どんな目標を立てましょうか。目標は…できれば楽しくクリアしたいですね。

楽しくクリアできる方法が見つけられると良いですね。(だいたい自分で言っています)

二学期は、行事も新人会もあり、忙しいと思いまが、そんな皆様が少しでも、楽しく

目標をクリアできる様に応援していきます!

二学期の給食は74回です!! よろしくお願い致します。

重陽の節句

重陽の節句は五節句の1つ

1月7日…人日の節句

3月3日…村の節句

5月5日…端午の節句

7月7日…七夕の節句

9月9日…重陽の節句

邪気や災厄を除けて、
家族の健康や繁栄を祈る日と
されてきました。

菊の花



邪気を祓い、
家族の健康や長寿を
守る力があるとされてきた。

なす



秋の野菜を食べると
「中風」しないと
言われてきました。
(風邪をひかない)



ブラジル料理

Feijoada フェイジョアーダ

9月12日(金)

ブラジルを代表する料理です。週末に家族や友人と一緒に楽しむ米料理です。

給食では「金時豆」をたっぷりの水からゆでて、にんにくを炒め、ベーコンや玉ねぎ、人参、豚肉、ワインと一緒に煮にします。

ブラジルで「ご飯」と「豆」は日本では「ご飯」と「味噌汁」という感じの不思議ですよ。

Pastel パステル(ウ)

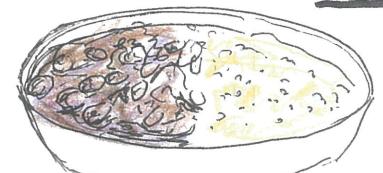


小麦粉を練ってうのい生地にのばしたものを
切って具を包んで、油で揚げたり、ゆでたり、焼いたり
して米料理。ブラジルでは、軽食として親しまれています。

給食では、

じゃがいも
ひき肉
玉ねぎ

にオレガノやパセリを加えて炒め、
塩、こしょう、トマト缶で味をつけて
春巻きの皮で包んで揚げます。



まごわやし、献立

9月15日は、「敬老の日」です。
そして、この日から21日までの1週間を
「老人週間」として、長年にわたり
社会貢献してきた高齢者を
称えましょう。長寿を祝福すると、
周囲の人も長寿にあやかれるそう
ですよ!!

いつも元気で長生きするには、
やはり「食」がとても大切です。
日々の食生活を振り返って、
日本古来の食材を、とり入れて
みて下さいね!!



9月18日(木)

アガラサー

沖縄県郷土料理

9月8日(月)

(10分)

150g ① ぶるっとおく

79

15g …表面にちらす。

45g

10g ② まぜる

35g

5g ③ ②に少しづつ①の米粉を加えて混ぜる。

110g

10g ④ ③に油を入れてよく混ぜて、カップに入れて

黒砂糖を表面に撒くと、蒸し器で

15分程度、蒸します。

アガラサーは沖縄県で、「蒸す」という意味です。
今回は、黒糖を生地に入れて、表面にちらして、
沖縄の蒸しカステラをいたしました。

黒砂糖は、さとうきびからとった
糖液を直接加熱したもので、

さとうきびの栄養そのものを凝縮して

いるので、ミネラルが豊富で、

金欠分やカルシウムも多く含まれて

いますよ!



日本の四季は美しい。
日本(人の)の美しさは、四季を折々に感じ
目に見えないものの存在を認め、より良く生きる
ための糧としてキーワードとなるのがではないかと
思うのです。

気温が低くなり、空気中の水蒸気がちりりなど
少なくなるにつれ、風の色は、より透き通り、
(寂寥感とは、心の中で湧き上がる寂しさやむなしさ)
庭の草花、街路樹、山々の木々の色を
より鮮明に映し出してくれます。

(二十四節氣とセナリ候の季節手帳)
日本の四季は美しい。
日本(人の)の美しさは、四季を折々に感じ
目に見えないものの存在を認め、より良く生きる
ための糧としてキーワードとなるのがではないかと
思うのです。

田んぼを見ると日に日に稲穂が色づき、
ふくらむ実が丸実していく様子がわかります。
田んぼの中の農道を歩くと、太陽の光を浴びた
稲のほのかした香ばしいなつかしい香りがします。
その田んぼの上を風が走ります。稲穂の波が
になびいて風の道が見えてしまいます。
見えそろった元気な稲穂が
竹刀を描いては消え、描いては消え、
生えそろった元気な稲穂が
竹刀を描いては消え、描いては消え、
田んぼを見ると日に日に稲穂が色づき、
ふくらむ実が丸実していく様子がわかります。
田んぼの中の農道を歩くと、太陽の光を浴びた
稲のほのかした香ばしいなつかしい香りがします。